

# ヨシナカ新聞

時の経過を恐れることなく

明けましておめでとうございませう。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

今年（西暦では2017年、年号では平成29年）になります。

と、平成がなんともう29年になるのかと・・・。

昭和天皇が崩御され、当時の小渕官房長官が「平成」を発表してから28年が経過しています。

平成元年産まれの人（今年28歳）再来年には30歳になります。

それに輪をかけて実感するのは、昭和で活躍していた有名人の方達が次々天国に旅立られていくことです。

自然の流れとはいえず、やはり寂しい思いがします。

と、年始早々にネガティブな話になってしまいました。

たが、それだからこそ、日々感謝の気持ちを忘れずに、一日一日を大切にしていかなければと

思いを新たに

した次第です。

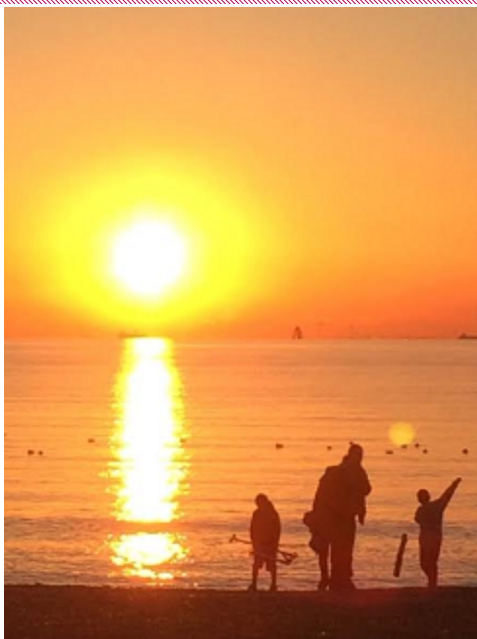
です。



## 検見川浜の夕陽

千葉市に住む知人がジョングン中にiPhoneで撮影した夕陽の写真です。シルエットになっていいる家族の姿や写真の色合いが、私の心に響いた素敵な写真でしたので、知人の許可を頂いて掲載させて頂くことにしました。

「検見川浜」と書いて「けみがわはま」と読むこの浜の最寄り駅はJR京葉線の「検見川浜駅」（東京駅から快速電車で約25分）。近くに千葉ロッテマリーンズのフランチャイズ球場があります。水線（富士山）の向こうには富士山も見ることが出来ます。



1月号  
発行所  
株式会社ヨシナカ  
東京営業所  
TEL:03-3555-0796

## 世界のことわざ

世界には人生の教訓となるようなことわざがたくさんあります。しかし、日本のことわざとはたとえも違って、すぐにはピンとこないものもあるようです。ここでは、そんな海外のことわざを紹介させていただきます。

■「キツネはニワトリと結婚してはいけない(フランス)」

日本では犬猿の仲。相性が良くないというたとえ。

■「象が争うとき、傷つくのは草である(ケニア)」

権力者同志の戦いで傷つくのは、弱い立場の人たちだけ。

■「どの袋にも、悪いジャガイモはステンレス豆知識

日本規格、海外規格についての説明です。

### JIS

[Japanese Industrial Standard]  
日本工業規格。昭和24年（1949）制定の工業標準化法に基づき、鋳工業品の種類・形状・品質・性能から設計・検

入っている(ウエールズ)」

どんな人の集団にでも、悪影響を及ぼすものはある。

■「良い農作家はガチョウだつて畑が耕せる(リトアニア)」

その道に優れた人は、ダメな道具でも良い仕事ができる。

■「まくらは、一番の良きアドパイザーだ(スウェーデン)」

問題があるまま寝てしまいなさい。そして、朝にどう思うかを考えてみなさい。

■「絹の服を着ていても、猿は猿だ(スペイン)」

物事をごまかしたとしても、その物自体が変わるわけではない。

■「腹をすかしたクマは踊らない(ギ

査などに制定された規格。認証された製品にはJISマークを表示することができる。認証は、かつては国または政府代行機関が行っていたが、平成16年（2004）工業標準化法の改正により、民間の登録認証機関が行うようになった。

### AISI

リシア)」

良い仕事をするためには、報酬が必要である。

■「自分の匂いを気にするスカンクはいない(タイ)」

間違ったことをしている人は、自分のしていることがわかっていないことが多い。

■「へびに咬まれた犬は、ソーセージをも恐れる(ブラジル)」

痛い目を見たあとは、より慎重になるものだ。

■「オオカミと生きるためには、オオカミのように遠吠えをしなければならぬ(ロシア)」

危険な状況では、そこに溶け込むように努力せよ。

[American Iron and Steel Institute]  
アメリカ鉄鋼協会が制定している規格。

### ASTM International

旧称は米国材料試験協会 (American Society for Testing and Materials)。2001年、ASTM規格が国際化したことを反映し改名した。